

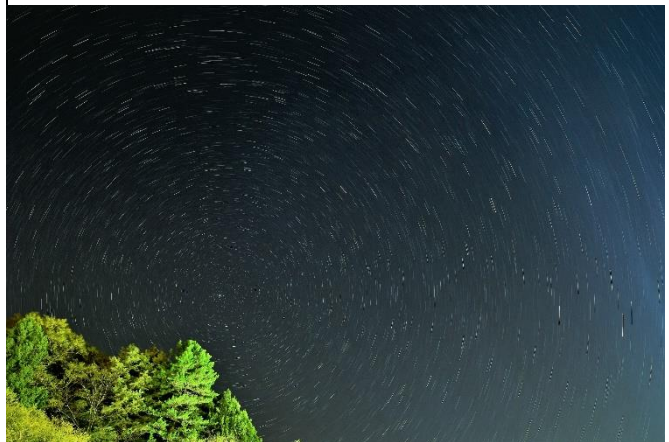
山 行 報 告 書

山 域・山 名： 焼 岳 (2455m) (長野県松本市)

入山日：平成 30 年 5 月 10 日(木)～11 日(金) 1 泊 2 日 メンバー・報告者：岩田



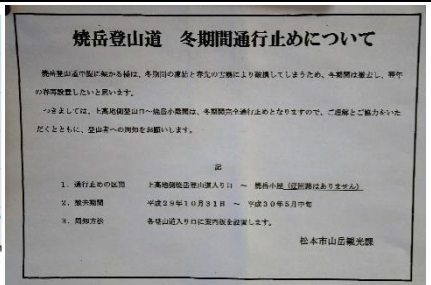
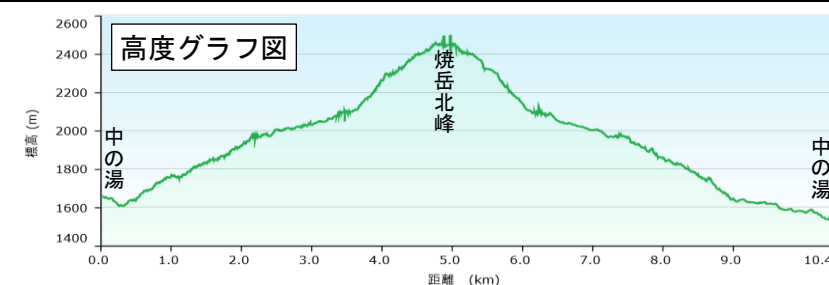
↑雪渓上部より焼岳北峰を仰ぎ見る。左上に噴煙が見える。



中の湯温泉旅館前にて、北極星と星軌跡

5 月 10 日(木) 晴	【電車・バス】 11:00 新宿⇒(あずさ 13 号)⇒13:45 松本 14:45⇒(送迎バス)⇒15:55 中の湯温泉旅館(泊) ☎0263-95-2407 18:38 頃 日の入
------------------	--

5 月 11 日(金) 晴	<p>④4:05 中の湯温泉旅館 1540m→(4:39 頃 日の出)→6:30 積雪増える 1980m→7:00 下堀沢出合 2080m ここから大雪渓→8:35～9:30 焼岳 2455m 下山→9:50 稜線・雪渓上部→13:00 登山道入り口 1620m④13:20 中の湯温泉旅館 1540m 13:40～14:40 同旅館で入浴☆噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)が継続。行動時間 9 時間 15 分</p> <p>【バス・電車】 15:00 中の湯バス停⇒(特急バス)⇒16:15 松本 17:05⇒(しなの 17 号)⇒17:53 長野 18:22⇒(はくたか 572 号)⇒19:34 大宮</p>
------------------	---



感想： 松本駅からは中の湯温泉旅館まで約 1 時間 10 分、送迎バスがあり助かった。いろいろおもてなしの心の旅館でお薦めだ。宿泊者は 25 名ほどで、ほとんど観光客であり、登山者は私一人のみであった。

翌日、ヘッドランプを点け早朝 4 時に出発した。最初は樹林帯の急登が続き、標高 1980m あたりから積雪が増え出発から約三時間で下堀沢出合についた。ここでアイゼンをつけピッケルを出す。ハイライトの大雪渓が続き次第に傾斜がきつくなる。この辺りは地形的に雪崩や落石が起きやすいので、厳冬期や春先は注意が必要だ。活火山であり万が一のためにもヘルメットを着用したほうが良い。雪渓を登りきり岩場を右側にまわり込むと焼岳北峰頂上に着く。青空のもと白銀の穂高連峰から槍ヶ岳等オールスター勢ぞろいで、南には中央アルプス、南アルプスが展望できた。

下山は上高地ルートがまだ冬季通行止めの為(右上写真参照：中の湯温泉旅館内のポスター)、往路を戻った。頂上直下の分岐では上高地へのトレースは無かった。雪渓下りを終え下堀沢出合付近でなだらかとなり、ホッとひと休みした。宿泊した中の湯温泉旅館で入浴し、送迎バスで約 10 分釜トンネル入り口にある中の湯バス停まで送ってもらった。本日の登山者は少なく、5～6 人であった。フォトギャラリーはマイサイト [“山の記録・MountainView”](#) へ。 以上